

観光産業に比べいま一つ地味なのが島根県の製造業。長引く景気低迷で厳しい状況が続いている。その中で、独創技術と製品で市場拡大に向け果敢に挑戦する企業がある。

小松電機産業（松江市乃木福富町7-35）は188、32・36336）は85年に高速シートシャッターを発売した。累計販売実績は7万7000台に近づいている。全国のシートシャッターマーケットの約70%を占める。「エクセルント門番」と「オプトロン門番」のKUシリーズをラインアップ、

小松昭夫社長、0852・940・36336）は前年度比40%増となる勢いだ。99年に発売したオプトロン門番は、HACCP（危害分析重要管理点）対応の衛生管理用高速自動シートシャッターだ。

「環境問題への関心が高まる中、作業効率の改善、省エネ推進などで注文が舞い込んでいる」（須藤文義社長室長）。昨年9月には

## 島根県



□65□

iモードとインターネットを利用した上下水道管理システム「新水神ネットワークリンクシステム」を開発し注目されている。

義肢装具・医療器具メー

リル（靴中敷き）など世界

9カ国で取得した国際特許。「社員の自信と誇りと

悩みだ。中村社長のモノづ

ぱしてい

るものをつくりたい」

エスティック（島根県八束郡東出雲町揖屋2797、

永島正嗣社長、0852・52・6100）は従業員が20人と小粒ながらほぼ全

は異彩を放っている。

飛躍の原動力になったの

でもすぐ対応できないのが

くりの原点は「人に喜ばれ

るものをつけたい」

エスティック（島根県八束

9・0231）は人口50人という中国山地の山あ

た」（中村社長）。

シリコーンゴムの加工技

小松電機産業

## シートシャッター首位

中村 昭夫 村社員60人の世界企業

エスティック オリジナル製品を開発

いにある。かつて「石見銀山」で栄えたところで、中村社長の故郷だ。

典型的な過疎地に本社を置き、国内だけでなく海外

所」がある。人工乳房「ビニファイ」や手、足、指など人間のあらゆる部位をつくる。（永島社長）経営方針

は一貫している。

グラインダー、超硬丸鋸（のこ）切断機、真空処理

装置、レーザーマーキング

（ミーリング）研削する「

試料調製装置」を開

体の一部を失った人のため

に本物そっくりのに再現す

る技術と芸術を融合した

ア集団だ。91年に永島社長が大手企

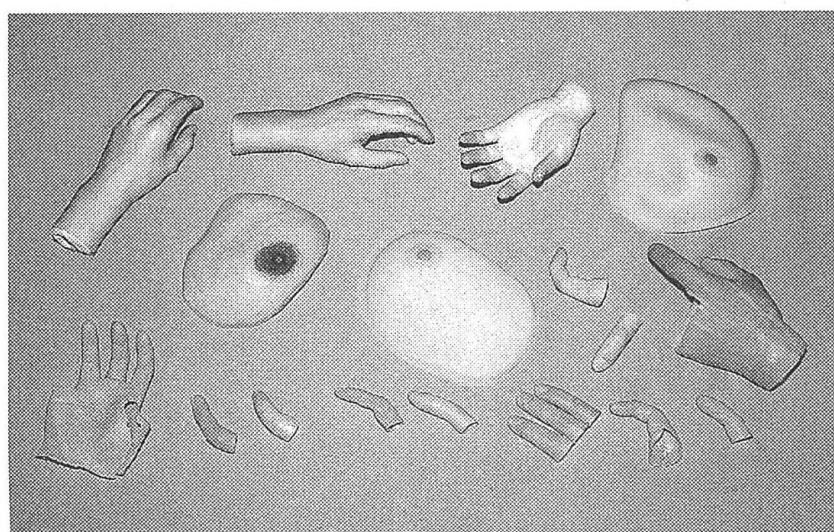
業を脱サラして設立した。

91年に永島社長が大手企

業を脱サラして設立した。

以来、「自社オリジナル製

品の開発に100%」だわ



小松 昭夫氏



中村 俊郎氏



永島 正嗣氏

機」はピット商品となる。95年には蛍光X線分析や発光分光分析用の分析用試料を切断から砥石研磨やミ

も取り組んでいる。（火、金曜日に培